





#### IMATERIA





# 茨城県は、県内に建設されたJ-PARC施設の 中性子ビームの産業利用を促進するために、 2台の中性子回折装置の設置を行った。





A versatile diffractometer (茨城県材料構

### 造解析装置,**iMATERIA**)

A single crystal diffractometer for structural biology (茨城県生命物質構造解

析装置,iBIX)



<u> 茨城大学茨城大学が維持管理を行っている。</u>





Crystal Structure, Local Structure, Nano Structure Analysis





High Resolution detector Bank (BS bank)

<sup>3</sup>He 1次元検出器

背面バンク(400)・ 90度(576)および 低角バンク(480)

約1500本設置済み

背面バンク・ 90度バンク 低角バンク は、ユーザ共用中

j-PARC









## Automatic sample changer









**iMATERIA** 





# 中温冷凍機 (試料交換型冷凍機)

- ◆ 約10試料セット可能
- ◆ 15K程度~室温
- ◆ 室温~700

震災でビーム供給が遅れることから メーカーで調整を実施中













 $^{-1}$ 



Q/Å-1

r/Å





0.5mgの酒物頁について禰垣解析に成功 Liに関する情報もきちんと求めることに成功!





IMATERIA

## iMATERIA - 2010年度実績



24 *J-PARC* 

#### iMATERIA - 2010年度の測定試料数および測定数 (2009B課題分も含む)

	J−PARC利用			産業利用				県プロ利用			調整
	課題数	試料数	測定数	課題	重数 非公	試料数	測定数	課題数	試料数	測定数	測定数
2010A	11	108	155	27	開 6	239	317	10	46	75	183
2010B	7	60	129	24	8	202	292	3	17	135	111
2010通年	18	168	284	51	14	441	609	13	63	210	294
	ユーザ測定 調整							調整			
	利用者数(課題 数)		産業利 用率		試料数				測定数		
2010A	54		61%	393				547			183
2010B	42		76%	279			556			111	
2010通年	96 67%		67%	672			1103			294	
								全浿	定数(ユ	ーザ+調	整)
	2010通年					1397					

東北地方太	平洋沖地震に伴う	<u>卡実施課題数</u>	平成22年度のLDADCMIEのビーム供給状況			
	J−PARC利用	産業利用	県プロ利用	一 十版22半度005-FARG/MILFのL一A 供給40,0L		
未実施	2	2	5	供用6サイクル (約125日)		
一部実施			3	+ 1 サイクル(ターゲット試験:調整用)		

2007.11.30

0

IMATERIA



2007.11.30

**IMATERIA** 

. i-PARC

![](_page_25_Picture_0.jpeg)